

取扱説明書

ガス温水床暖房ヌック「はやわざ」

このたびは、弊社商品をご購入いただき、誠に有り難うございます。
ご使用前に、本書を良くお読みの上、良い状態で末永くお使いください。
また本書中の安全に関する重要な内容については、必ずお守りください。



誤った取扱をされた時に、死亡や重傷など重大な結果に結びつく可能性が大きいものに「△警告」のマークを、状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があるものに「△注意」のマークを記載しております。必ずご使用時にいつでも読むことができる所に保管をお願いいたします。



性能に関するご注意

<p>共通事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■温水式床暖房は、フローリングの下にある床暖房パネルの温水パイプ内に温水を流すことによって床表面を暖めます。そのため温水パイプが通っている部分とそれ以外の部分で、温度に差があります。 ■住宅の構造や外気温の条件によっては、補助暖房が必要になる場合があります。 ■床下に断熱材がない場合は、ある場合と比べてランニングコストや立ち上がり時間に差があります。 ■フローリングは、木質材料を使用しておりますので床暖房使用により、多少の収縮があり部屋の周囲や製品間にスキヤ反りが発生することがありますのでご了承ください。 ■床暖房使用時に、「温水の流れる音」や熱による木材の乾燥収縮等から生じる「きしみ音等の床鳴り音」が発生する場合がありますのでご了承ください。 ■床暖房設置後に接着剤等による臭いがする場合がありますが、数日間経過すれば自然に消えます。 ■仕上げ材（ハードシリーズ、ナチュラルシリーズ）は、以下のように耐キャスター性能を想定しています。
	<p>想定使用状況：室内使用の中で使用頻度が多いと思われるキャスター椅子を想定 キャスター：キャスター椅子によく用いられるプラスチックキャスター（双輪、直径5cm、巾9mm）</p> <p>荷重：1輪あたりの荷重は20kgと想定。 <small>※人が座った4輪のキャスター椅子（人と椅子の合計重量が80kgと想定）</small></p> <p>荷重回数：仕上げ材の同じ場所を35000回往復。 <small>※8.5回/日×365日×10年=31,025回/10年</small></p> <p>評価方法：仕上げ材の表面の凹みが0.2mm以下であり、破損がないこと。</p>
	<p>想定よりも過酷なご使用条件になる場合、仕上げ材表面の凹みが目立ったり、破損が生じる場合がありますのでご了承ください。</p> <p>※ボールキャスターは特に仕上げ材表面の凹みが目立ったり、破損が生じる場合があります。</p> <p>■仕上げ材（ハードシリーズ、ナチュラルシリーズ）に、キャスター製品をご使用いただく場合、以下の点にご注意ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①仕上げ材（ハードシリーズ、ナチュラルシリーズ）は、上記のような想定で試験を行っていますが、若干の凹みが生じることがあります。 ②上記は一般的な住宅用途での想定であり、業務用途等（事務所、病院、食堂等）想定以上の過酷な使用条件になる場合、仕上げ材表面の凹みが目立ったり、破損が生じる場合がありますので、使用しないでください。 ③プラスチックキャスターやゴムキャスターは使用可能ですが、ゴムキャスターを使用した場合ゴム跡が若干残ることがありますのでご了承ください。 ④金属製キャスター、直径の小さなキャスターや極端に細いキャスター等の部分的に大きな荷重がかかりやすいものはご使用になれません。 ⑤仕上げ材の表面に砂など硬い異物があるとキャスター使用時に表面傷が発生し、耐キャスター性能が低下しますのでご注意ください。
<p>はやわざ戸建住宅用 フローリング仕上げタイプⅢ</p> <p>はやわざマンション用 フローリング仕上げ</p>	<p>■システムの構成上（温水マットのヘッダー部等）や下地の状態により、踏み感の異なる箇所がありますのでご了承下さい。</p>
<p>はやわざマンション用 フローリング仕上げ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■下地の状態により、家具等を設置したときに傾くことがあります。この場合は、転倒防止等の処置をして下さい。 ■防音性能は指定試験機関に認定されている第三者機関による測定結果（厚さ150mmコンクリート床素面の試験空間）と、現場コンクリート床素面の推定データより、現場での性能を算出したものです。実際の性能は建物の構造、仕上げ材料、周辺環境等の様々な条件により異なります。

安全に関するご注意



この表示を無視して誤った取り扱いをされると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをされると、使用者が負傷する可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。



絶対に行わないでください

- 床暖房中床面に長時間座ったり、寝そべると比較的低い温度でも皮膚障害を起こす危険があります。特に病人・高齢者・乳幼児・皮膚の弱い方などには、ご家族の方が十分にご注意ください。



- リモコンの取り付け・分解・修理は、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼して行ってください。ご自分で取り付けや分解・修理をされ不備があると、発火したり、感電の恐れがあります。



- リモコンを水洗いしたり、濡れた手で操作しないでください。
 - ・感電の恐れがあります。
 - ・故障の原因となります。※リモコンをお掃除するときは、ベンジンや油脂系の洗剤は使用しないでください。変形する場合があります。乾いた布等で拭き取ってください。



- 床暖房の上にスプレー缶やライター等を置かないでください。
 - ・熱でスプレー缶内の圧力が上がり、破裂する恐れがあります。



- 床に灯油、ベンジン、マニキュア、アルコール、水、薬品、醤油、ペットの排泄物などをこぼさないでください。こぼした場合には床仕上げ材、床暖房パネルの変色など品質を損なう恐れがありますので、速やかに乾いた雑巾で拭き取ってください。

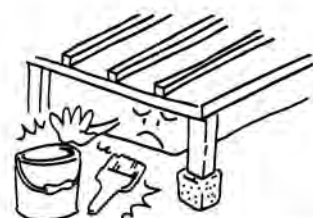


安全に関するご注意

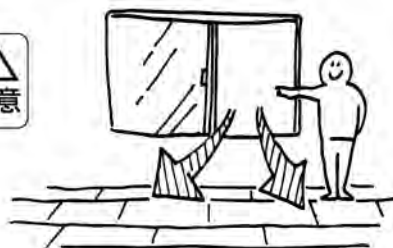
- 床仕上げ材を張替える場合には、大阪ガス指定工法で施工してください。詳しくは施工店にお問い合わせください。



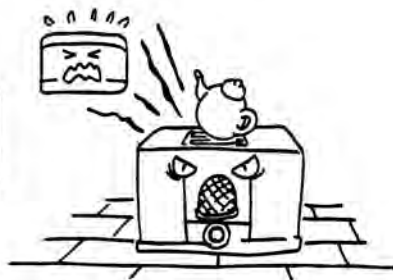
- 床下木材の防腐処理をされる場合、床暖房および配管類に処理剤が付着すると処理剤の溶剤によって床暖房の性能が維持できなくなることがありますので、付着させないようにしてください。



- 閉め切ったお部屋では、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。その場合には床暖房が原因のひとつに考えられますので、窓を開放し換気を行ってください。(床暖房以外の製品が原因の場合もありますので、床仕上げ材の施工店にご相談ください。)



- コントローラの近くで他の暖房器具を使用しますと、熱により故障したりコントローラに内蔵された室温センサーが誤動作することがあります。また、直射日光が当たる場所にコントローラがある場合も同様の可能性がありますので、カーテン等で日光をさえぎってください。



使用上のご注意

- 床への強い衝撃は加えないで下さい。
・床が破損し、水漏れの恐れがあります。



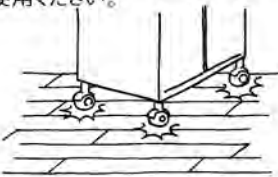
- 暖房以外の特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存等）には使わないで下さい。



- 暖房を設置している床に、突起物（釘・画びょう・きり・裁縫針・ダニ防虫剤の注射針・はさみ等）を刺したりしないでください。水漏れの原因になります。



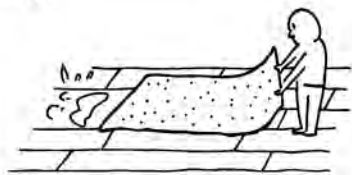
- キャスター付きの椅子や家具および車椅子等の使用は避けてください。傷やへこみ、床鳴り等の原因となります。仕上げ材（ハードシリーズ・ナチュラルシリーズ）はご使用いただけますが、必ず1ページ「性能に関するご注意」をご覧ください。耐キャスター性能の範囲内で、ご使用ください。



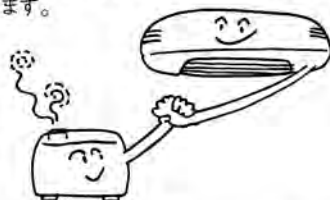
- 机やイスを引きずるとフローリング表面に傷をつけることがあります。脚元にフェルトなどを付けて下さい。



- 床暖房のかかっている場所に、カーペット、ゴザ等の敷ものを敷かないでください。性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、床仕上げ材がひび割れ、変形、収縮、変色等の不具合が生じることがあります。（ホットカーペットやこたつなどの併用はしないで下さい。）



- エアコン等による暖房装置の連続使用により室内が過乾燥になり仕上げ材にスキヤヒビワレが生じることがあります。乾燥を抑えるために加湿器の併用をおすすめします。



- 床暖房の上に、調度品、家具などを直接置きますと家具等に熱がこもり、ひずみ等が発生する恐れがあります。床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮して下さい。

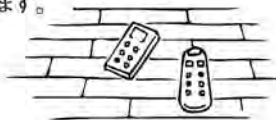


- ピアノなど重量物にはパッド等の緩衝材を敷いて集中した荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れの恐れがあります。（床下地の強度などに問題がある場合もありますので、施工店にご相談ください。）



使用上のご注意

- エアコンやテレビ等のリモコンは長時間置かないで下さい。
- ・故障の原因になります。



- クレヨン、絵の具等の落書きはシミにならないうちに家庭用ベンジン等で拭き取って下さい。



- 重い家具などを動かす場合には、引きずらずに必ず持ち上げて移動するようにしてください。また、椅子等を引きずりますと床仕上げ材に傷がつきます。床と接触する部分にフェルトなどを貼り付けて保護してください。



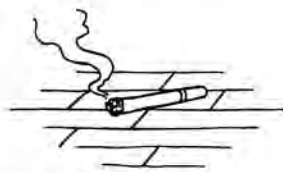
- 毛染剤、家庭用パーマ液、靴墨などの汚染はとれません。使用するときは必ず床の上にカバーをして下さい。



- フローリングは直射日光に長時間さらされると日焼けによる変色が生じるおそれがあります。カーテンやブラインドで直射日光をできるだけさえぎって下さい。
- ※ナチュラルシリーズは、特に日焼けによる変化が顕著です。



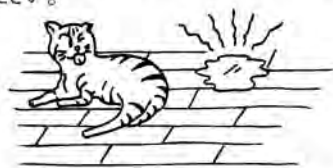
- 火のついたタバコを落としたり、アイロンを倒すと表面が焼けこげ、火災の恐れがありますのでご注意ください。また、こげ跡は一度つくるととれません。タバコのヤニはアルコールを含ませた布で拭き取って下さい。(アートシリーズの場合は表面の化粧シートが熱で収縮します。)



- 植木鉢やプランターの下には必ず皿を敷いて、フローリングの上に水をこぼさないようにして下さい。水がこぼれるとフローリング表面に、変色やヒビワレが生じるおそれがあります。

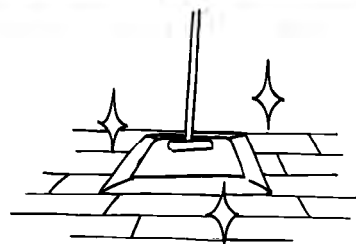


- ペットの排泄物をそのまま放置しますと、水をこぼした場合以上に仕上げ材の美観など品質を損なうことがあります。直ちにかたく絞った雑巾できれいに拭き取ってください。



日常のお手入れ方法

■フローリングは、本質的に水気を嫌います。日常のお手入れには、化学雑巾が乾いた雑巾を使用してください。また化学雑巾は水濡れ箇所には絶対使用しないで下さい。床材表面が白化する場合があります。また汚れがひどい場合には水をふくませた雑巾をかたく絞り、ふきとり後乾拭きして下さい。濡れ雑巾を頻繁にご使用になりますと、フローリングの表面にヒビワレが生じる場合がありますのでご注意ください。



〈ワックスを使用される場合のご注意〉

☆ワックスの選定、塗布方法についてはワックスメーカーさまにお問い合わせください。

☆ワックスは絶対に床の上に直接流さずに、きれいな布に含ませ、しずくが落ちない程度に絞って床面に薄くムラ無く塗りひろげて下さい。ワックスを直接流したり、しずくが落ちるような布で塗ったりすると床材表面の美観を損ねることがあります。

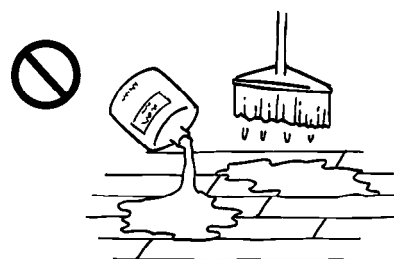
☆室内の温度が5℃以下の時や、雨の日で湿度が極端に高いときは、床の表面が白っぽくなる場合がありますので、このようなときは、ワックスは使用しないで下さい。

☆床面が十分に乾燥している(水気がない)ことを確認してワックスを塗って下さい。

☆床用洗剤を使用するときは、洗剤分が床に残らないように拭き取ってからワックスを塗って下さい。また洗剤をフローリングに多量にまき散らすと製品の外観など品質を損なうことがありますので絶対にしないでください。

☆ワックス掛けの前後で化学雑巾は使用しないで下さい。床の表面が白っぽくなる原因となります。

☆ワックスの種類によっては、滑りやすくなる場合がありますのでご注意ください。



■ハードシリーズ・ナチュラルシリーズ・アートシリーズは、ワックス掛けが不要です。

ナチュラルシリーズのご使用にあたって

天然木には、さまざまな表情があります。年輪の巾や形の多用さは、1本1本の大自然の中で育ってきた環境と、その歴史を物語っています。木目の密なところ、色が淡いところ、濃いところ、木肌に光沢のあるところと、同じ木であっても様々ではありません。そうした豊かな表情をバランス良く組み合わせることで、天然木ならではの深く、飽きの来ない味わいが生まれてきます。

■天然木ならではの色のばらつき

フローリングの表面は、天然の木(木材を薄くスライスしたもの)が張ってあります。天然の木は人と同様、生き物であり、同じ樹種でも1本1本個性があります。色調についてはばらつきのが、普通であり、色を合わせる努力をして製造していますが、それでも色のばらつきはある程度生じて、同じにはなりません。

■自然の営みが描く木目の妙(キャラクター)

木目模様には、樹が長い年月、生まれ育った場所や気候の変動、鳥や獣との接触など、自然環境の影響を受けながら生きてきた、様々な生命活動の痕跡を体内にとどめた、その表情であるキャラクターがあります。枝が幹に取り込まれた「節(ふし)」、傷ついた樹皮を巻き込んだ痕跡として生じる筋である「パークポケット」、樹脂が細胞の隙間に溜まって点や筋状の変色として見られる「ガムポケット」、樹液成分(糖分)による節状や点状の色変わりが木目に関係なく見られる「シュガーマーク」などがそうです。光を受けた木の細胞内部からの反射や散乱によって起こる木肌の光沢「照り」も、キャラクターの1つです。

また、木目ですが、柾目面には縦縞の模様が、板目面には筍のような模様が現れます。気候変動によって木理はさまざまな乱れを生じ、そうした不規則な木目の中でも美的価値の高いものは「空」と呼ばれます。

ただし、これらのキャラクターは、製品1枚1枚に必ず出現するものではありません。

■時を経る程に深みを増す色艶(日焼け)

木材の色はほとんど黄赤系の暖色なのは、紫外線を含む青よりの短波長の光を吸収するからです。そのため、木材は時が経つにつれその樹種特有の色変化を起こします。ナチュラルシリーズは、落ち着きと深みを増す色艶の経時変化も、天然木でしか味わえない価値として積極的に位置づけています。

ただし、経時変化による変化は太陽光を受ける条件や樹種によって一定ではありません。

【故障と思ったら・こんな場合は故障ではありません】

このようなときには	説明	処置
床面がなかなか暖まらない。	<ul style="list-style-type: none"> 床面が暖まるには床仕上げ材の種類や外気温度、住宅構造等によって変化し、暖房感が得られるようになるには予熱時間が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめリモコンでタイマー運転を設定してご使用ください。(リモコンの設定方法についてはリモコンの運転手順をご確認ください)
床温が上がらない。室温が上がらない。	<ul style="list-style-type: none"> 室温センサー付きの床暖房リモコンをお使いの方は、リモコンの近くにストーブ等高温になる機器を置かれますと、暖房性能が発揮できないことがあります。 リモコンに日ざしが直接あたる場合にも暖房性能が発揮できないことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ストーブ等の暖房機器の位置を変更してください。 カーテンで遮へいしてご使用ください。
床面のあたたかさが場所によってちがう。	<ul style="list-style-type: none"> 温水床暖房はパイプ内に温水を循環させて床をあたためており、パイプのあるところとないところでは床面の温度に若干の差が生じます。 	<ul style="list-style-type: none"> 異常ではありません
リモコンの温度設定を変えないのに床の温度が低くなった。	<ul style="list-style-type: none"> <室温センサー付きの場合> 室温が設定より高い場合には、床面温度を下げて室温調整をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> リモコン設定を上げてください。
床暖房を使用中に音がする	<ul style="list-style-type: none"> 床暖房を使用すると、床面から音がする場合があります。これは、床暖房の熱によってパネル本体および床仕上げ材、床の構造体が膨張・収縮し発生するものや温水の通水音によるものです。 	<ul style="list-style-type: none"> 異常ではありません
床面の足触りが場所によりちがう	<ul style="list-style-type: none"> 温水配管接続部や温水配管部等のため、床面の足触りが部分的に周辺部分と異なることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 異常ではありません
床表面に凹凸や段差がある	<ul style="list-style-type: none"> 温水パネルの2枚以上の併設時や床仕上げ材や床暖房パネルと周辺パネルの継ぎ合わせ部等には多少の凹凸があるため、光の照らし具合により目立つことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 異常ではありません
床仕上げ材の継ぎ目に隙間がある	<ul style="list-style-type: none"> フローリングや畳などは天然材を使用しています。耐熱処理や含水率調整をした床暖房用のものを使用していますが、床暖房の熱やエアコンなどの暖房装置の連続使用による過乾燥で素材が収縮し、わずかですが継ぎ目に隙間が生じてしまうことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 異常ではありません
床仕上げ材の変色	<ul style="list-style-type: none"> 床仕上げ材に直射日光が長時間当たりますと、日焼けによる変色やひび割れが避けられません。 ※特にナチュラルシリーズは、日焼けによる変化が顕著です。また、その変化は日光を受ける条件や樹種によって一定ではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> カーテンやブラインドなどで遮るようにしてください。

【異常時の処置】

万一ご使用中に異常な運転音、臭気や水漏れなどに気づかれたら、速やかに停止して、大阪ガスまたは大阪ガスサービスショップにご連絡ください。

地震、火災が発生したときには、速やかに運転を停止してください。